

入札結果

入札日 / 平成 25 年 1 月 8 日 (単位 : 円)

工事 (業務) の番号・名称	契約額 (税込み)	請負業者	完成予定
公用バス購入	25,200,000	いすゞ自動車東北(株)	平成 25 年 3 月下旬
飯館村学校給食センター外構工事	31,290,000	(株)英工務店	平成 25 年 3 月下旬
交通安全施設設置工事	1,218,000	(有)渡建工業	平成 25 年 3 月下旬
道路台帳整備 (補正) 業務	1,155,000	(株)中庭測量コンサルタント福島営業所	平成 25 年 3 月下旬
被災地域農業復興総合支援事業基幹事業 農業用機械購入 (福島市内 花卉用機器 6 台)	7,350,000	ジェイエイ新ふくしま燃料(株)	平成 25 年 3 月下旬
被災地域農業復興総合支援事業基幹事業 農業用機械購入 (福島市内 管理機 6 台ほか)	3,969,000	ジェイエイ新ふくしま燃料(株)	平成 25 年 3 月下旬
被災地域農業復興総合支援事業基幹事業 農業用機械購入 (福島市内 トラクター 3 台ほか)	12,894,000	(株)渡辺機械	平成 25 年 3 月下旬
被災地域農業復興総合支援事業基幹事業 農業用機械購入 (喜多方市内 トラクター 1 台ほか)	10,531,500	(株)渡辺機械	平成 25 年 3 月下旬
被災地域農業復興総合支援事業基幹事業 農業用機械購入 (田村市内 コンバイン 1 台)	5,974,500	(株)渡辺機械	平成 25 年 3 月下旬
被災地域農業復興総合支援事業基幹事業 農業用機械購入 (田村市内 トラクター 1 台ほか)	9,597,000	(株)南東北クボタ川俣営業所	平成 25 年 3 月下旬
被災地域農業復興総合支援事業基幹事業 農業用機械購入 (相馬市内 トラクター 1 台ほか)	9,660,000	(株)マックスサービスそま原町農機センター	平成 25 年 3 月下旬
被災地域農業復興総合支援事業基幹事業 農業用機械購入 (中島村内 トラクター 1 台ほか)	1,837,500	(株)南東北クボタ川俣営業所	平成 25 年 3 月下旬
被災地域農業復興総合支援事業基幹事業 農業用機械購入 (福島市内 予冷库 1 台)	887,250	大内わら工品(株)絵馬平事業所	平成 25 年 3 月下旬

麻しん・風しんの予防接種はお済みですか？

ふほけんとうペーじ

麻しん(はしか)は、感染力が非常に強く、空気感染をするためうがい手洗だけで予防できません。予防には、決められた時期に予防接種を受けることが大切です。

しかし、現在福島県内での予防接種の接種率は非常に低く、感染者が出るに一気に広がる恐れがあります。自身がかからない、人にうつさないようにするため、今年度の対象者は必ず期間内に接種してください。

麻しん(はしか)とは

感染力が非常に強く、高熱や発しんなどの症状が出現し、肺炎や中耳炎、時には脳炎など重症化する場合があります。また、妊娠中にかかるとうと流産や早産の原因にもなります。

風しんとは

麻しんほど感染力は強くありませんが、高熱や発しん、リンパ節の腫れなどの症状が出現します。特に妊婦がかかると胎児に重篤な症状(先天性風しん症候群)を引き起こす場合があります。

～麻しん風しん混合ワクチン(MRワクチン)を受けましょう～

○今年度の対象者

- ・第1期…満1歳～2歳未満
- ・第2期…H18.4.2～H19.4.1生まれ
- ・第3期…H11.4.2～H12.4.1生まれ(今年度中学1年生に相当する者)
- ・第4期…H 6.4.2～H 7.4.1生まれ(今年度高校3年生に相当する者)



○接種期間…平成 25 年 3 月 31 日まで (※第1期は満1歳から2歳未満まで)

○接種料金…無料 ※接種期間を過ぎると、接種料金(1万円程度)がかかります。

○接種方法…直接医療機関に予約をして接種してください。

※すでに麻しんまたは風しんにかかったことが確実な方は健康福祉課に問い合わせください。

平成 24 年度がん検診別精密検査受診者数



精密検査を受けよう!

検診内容	受診者数	精密検査者数	精密検査受診者数	精密検査未受診者数(割合)
肺がん	1,532	58	42	16 (27.6)
胃がん	528	63	51	12 (19.0)
大腸がん	1,021	96	66	30 (31.2)
前立腺がん	408	11	6	5 (45.5)
合計	3,489	228	165 (72.4)	63 (27.6)

(単位: 人・%)



平成 24 年 5 月 24 日から 6 月 3 日に村が集団健診で実施したがん検診の結果、要精密検査に該当した方は 228 人でした。そのうち、精密検査を受診した方は平成 25 年 1 月 11 日現在で 165 人(72.4%)、未受診の方は 63 人(27.6%)という結果でした。

精密検査を受けない理由には、「忘れていた」「検査を受ける勇気がない」などがあるようです。つらいと思われがちな精密検査は、検査技術の進歩により以前より楽に受けられるようになりました。どんな病気でも、早期に見つけて治療するほど、治りやすく、放っておけば治療が大変になります。不要な心配をなくし安心できるように、精密検査は必ず受診しましょう。

なお、平成 25 年度の村の集団健診は 5 月中旬以降に実施を予定しています。詳しい日程が決まり次第、お知らせ版等でお知らせします。

○お問い合わせ 健康福祉課健康係 ☎024-562-4224

こころのほけつと

「あのね、お母さん・お父さん」

3、4 歳くらいの子どもの連れれたお母さんが、水道工事をしている人のそばを通った時の話です。ある母親は、「坊や、あのね。こうして働いてくれている人がいるからおいしい水が飲めるのよ。ありがとうと言って通らねえ」と言い、もう一人の母親は「坊や、よく見ておきなさい。たくさん勉強しないとこういう仕事をしないとイケないよ。分かったでしょう」と言ったそうです。

もう一つの親の話があります。1 歳くらいの子どもを連れれたお母さんが、バスに乗っていました。バスが急ブレーキをかけたので、子どもが窓枠に頭をぶつけてしまい、大声で泣き出したそうです。周りの人は、その母親が子どもの頭をさすりながら「痛かったでしょう。この窓枠が悪かったのね。お母さんが窓枠をたいてあげてから泣き止んでちょうだいね」と言うのであろうと思っていたそうです。しかしその母親は、子どもの頭をなでながら「坊や、痛かったでしょうが、この窓枠もきつと痛かったと思うよ。一緒に窓枠もなでてあげましょうね」と言っていました。

二つの例、親の対応の仕方を紹介しました。このように、親の考え方や言葉によって、子どもはかなり違う成長を遂げていくような気がしてなりません。人の親をやり終えた自分はどうだったのかと思いつく時、全く穴があったら入りたいたくありません。

親業とはなんと難しいものなのでしょう。でも、「親の心を見て子は育つ」「子は親の鏡」とも言います。心の持ち方、考え方が大切な時代に入ってきているように思います。そううまくはいかないかもしれませんが、子どもの幸せのため、心したいものです。

平成 25 年 1 月 21 日

飯館村長 菅野 典雄